

## 脳腫瘍 TI シンチグラフィを施行された患者さんへ !!

島根大学医学部附属病院 放射線部 核医学検査室では現在「脳腫瘍 TI シンチグラフィにおける新たな定量的指標の確立」という研究を行っています。

使用させて頂くデータは平成 24 年 4 月から平成 27 年 12 月までの間に脳腫瘍 TI シンチグラフィを受けられた患者さんです。もし、検査データの使用について拒否或いは、質問がある場合は下記まで遠慮無く申し出ください。

放射線部 山本泰司 0853-20-2443

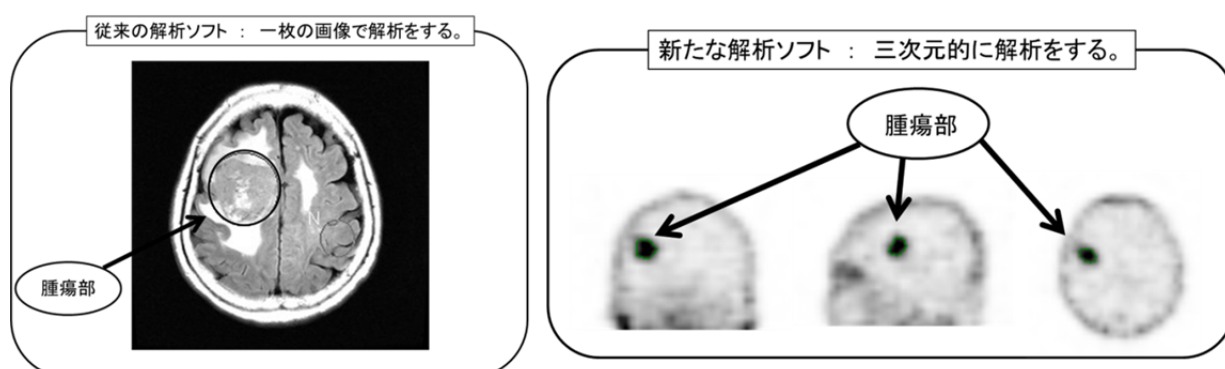
### 【目的】

脳腫瘍 TI シンチグラフィにおいて、新しいアプリケーションソフトウェアの利用が可能となりました。これにより、脳腫瘍に取り込まれる薬の量を、三次元的に解析することができ、腫瘍の悪性度を評価するのに役立っています。

### 【方法】

- ・2012 年 4 月から 2015 年 12 月までのデータを使用します。
- ・脳腫瘍を三次元的に解析し、腫瘍への取り込み率を算出します。
- ・島根大学での脳腫瘍 TI シンチグラフィの診断精度があがります。

左図は従来の解析ソフト、右図は新しい解析ソフトの画像です。



### 【注意】

患者さんへの侵襲や不利益は生じません。また、患者さんの名前は特定されないようになっています。

データは核医学検査室から持ち出しません。